

01 NEWS

ひまわり緑肥事業

土壌改良のために緑肥用ヒマワリの種をまき、次期作で緑肥をすき込んだ効果を検証しました。18人の組合員が参加し、管内市町村でひまわり畑が見られました。畑一面に広がるひまわりは景観スポットとして注目を集め、通行人を楽しませました。



ヒマワリ畑



02 NEWS

JA新みやぎと交流、稲刈り体験

9月14、15日の2日間、女性部員とお米年間特約の組合員、役員計25人は宮城県栗原市のJA新みやぎを訪れ、稲刈り体験ツアーを行いました。今年で7回目となります。手作りの3色餅と郷土料理のふすべ餅、ずんだ餅による歓迎を受けました。参加者は稲のつかみ方から刈り方、束ね方の指導を受けながら、30アールの田んぼを手刈りとコンバインで収穫しました。

交流会では、JA新みやぎ女性部が踊りと体操を参加者全員と行い、JAあきがわ女性部は「あきる野音頭」「東京音頭」を披露しました。鶯沢八ツ鹿踊り保存会が八ツ鹿踊りを披露し、会場は盛り上がりました。



稲の束ね方を教わる参加者



03 NEWS

都立庭園へ稲わら出荷

11月1日、多西地区の小川金二さんは、5kgの稲わら90束を、東京都管理の庭園9カ所に向けて出荷しました。この稲わらは背丈の長い、アクネモチや赤米のわらで、公益財団法人東京都公園協会の依頼を受けて用意したもの。各庭園でお正月飾りの門松や花木の管理に使用されます。



稲わらを積み込む職員



04 NEWS

青壮年部 出前授業

9月28日、青壮年部員2人が中野区立塔山小学校に出前授業に行きました。出前事業は農家が先生となり東京の農業について教えるもので、部員自身の農業や作物の栽培方法などを伝えました。児童からは、「どうして農家になったのか」などたくさん質問がありました。今回の授業で、児童が普段食べている給食の野菜がどこなところ、どのように栽培されているかを知ってもらえました。



児童に説明をする部員



05 NEWS

西女性協 幹部研修会参加

10月3日、女性部は西多摩地区3JAの女性部で組織する、西多摩地区女性組織協議会主催の幹部研修会に参加しました。JAあきがわからは女性部役員19人が参加し、茨城県つくば市の「国立筑波実験植物園」と直売所ポケットファームどきどき牛久店」を視察しました。バスの中でも会話が弾み、研修を通して女性部間の交流が図れました。



植物園で説明を聞く女性部員



06 NEWS

青壮年部 都代表として参加

10月6日、青壮年部は栃木県宇都宮市で開かれた「第43回JA関東甲信越地区青年部親善球技大会(ソフトボールの部)」に出場しました。青壮年部員、職員合わせて12人が参加し、栃木県と対戦しました。接戦の末、惜しくも敗れてしまいましたが、部員は他県との交流もできたと楽しく試合ができたと話しました。



都代表メンバー

07 NEWS

ハセツネCUP

10月9日、日本山岳スポーツ協会主催の「第31回日本山岳耐久レース長谷川恒男CUP(ハセツネCUP)」に協力しました。参加賞に、JAオリジナル商品のフリーズドライみそ汁「のらぼう菜のお味噌汁」を提供。参加者に開催地の特産野菜をPRしました。秋開催の「ハセツネCUP」へは、職員有志が30年来ボランティアとしてリタイア者への救護などに協力しています。



お味噌汁を受け取るハセツネ参加者

12 つくる責任 つかう責任



08 NEWS

二宮マルシェ

10月15日、東秋留支店は二宮商栄会主催で開かれた「二宮マルシェ」に参加しました。経済センタータイムで販売する大人気の仕込み味噌や、あきる野産野菜の販売と抽選会のスタッフとして5人の職員が参加しました。マルシェでは地元産の「コシヒカリ」で仕込んだ純米酒「八重菊」の販売、二宮商栄会の加盟店の物販、飲食店コーナーでかき氷やもつ煮、メダカすくいなどをを行い、多くの地域住民が訪れ大盛況でした。



地元野菜を購入する来場者

JAあきがわで金賞を受賞した皆さん (敬称略)

学年	氏名
小学校1年	谷合 奈々緒
小学校2年	乙戸 双葉
小学校3年	石田 愛美
小学校4年	榊 一葉
小学校5年	安藤 由菜
小学校6年	小峰 保穂
中学校1年	高松 陽蒔里
中学校2年	湯浅 心海
中学校3年	渡辺 小陽

○条幅の部

学年	氏名
小学校1年	鯉淵 賢慎
小学校2年	小坂 英幸
小学校3年	千坂 葉音
小学校4年	増子 咲奈
小学校5年	鯉淵 龍生
小学校6年	鈴木 彩姫
中学校1年	今田 真子
中学校2年	湯浅 心海
中学校3年	今田 仁子

09 NEWS

JA共済「小・中学生書道コンクール」作品展示会

10月13、14日、本店で令和5年度JA共済「小・中学生書道コンクール」の展示会を開きました。同コンクールはJA管内在住・在学の小・中学生に共済事業の相互扶助・思いやりの精神を伝えていくことと、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的に毎年開催しています。

半紙の部・条幅の部、合わせて256点の応募があり、JAの審査会で金賞18点、銀賞19点、銅賞25点、佳作22点を選出しました。また、JAあきがわの金賞作品はJA共済連東京都本部で審査が行われ、2点が入賞しました。

4 質の高い教育をみんなに



10 NEWS

第35回日の出町 産業まつり

10月14、15日の2日間、イオンモール日の出で「第35回日の出町産業まつり」が開かれ、JAは米やみそ、のらぼう菜のお味噌汁、生姜ドレッシングなど多くの経済商品を販売し、商品のPRをしました。



購入する来場者

11 NEWS

魔法園児 マモルワタル

10月25日、秋川キララホールで交通安全ミュージカル「魔法園児 マモルワタル」が開かれました。JA管内9つの幼稚園・保育園の園児365人を招待しました。各園を代表した園児が登壇し、「横断歩道の渡り方を実践し、正しい知識を学びました。」



横断歩道の渡り方を伝える出演者

4 質の高い教育をみんなに





12 NEWS

東京都農業祭

10月28、29日の2日間、東京国際フォーラムで「第52回東京都農業祭」が開かれ、都内全域から925点の農畜産物が出品されました。増戸地区の大福保男さんのキュウリ、五日市地区の宮崎恒雄さんの大玉トマトが特別賞(金賞)を受賞しました。JAあきがわの出品54点中21点が入賞しました。特別賞2点、優秀賞5点、優良賞4点、良好賞10点でした。

賞	種類	品種	氏名
関東農政局局長賞	キュウリ	ニーナZ	大福 保男
JA全農東京都本部長賞	大玉トマト	麗月	宮崎 恒雄
優秀賞	ナス	千両二号	大福 保男
	ミニトマト	トマトベリーオペラ	大福 哲也
	ハクサイ	豊秋60	谷澤 俊明
	ゴボウ	みとよ白肌	町田 伊佐夫
	キュウリ	ズバリ163	田中 正治
優良賞	シイタケ	XR1	山崎 茂樹
	中玉トマト	フルティカ	大福 哲也
	ミニトマト	プチぶよ	小澤 章男
	キュウリ	ズバリ163	田中 正治
良好賞	烏骨鶏卵	東京うこっけい	松尾 雄治
	レモン	ユレカ	田嶋 昭彦
	ハクサイ	晴黄60	飯田 秀治
	カボチャ	恋するマロン	宮崎 恒雄
	キュウリ	ズバリ163	宮崎 恒雄
	ナス	千両二号	大福 哲也
	ミニトマト	アイコ	大福 哲也
	烏骨鶏卵	東京うこっけい	平野 隆久
	キュウリ	ズバリ163	田中 正治
	ブロッコリー	アーリーキャノン	町田 伊佐夫



宮崎さんの大玉トマト



大福さんのキュウリ

13 NEWS

モニター会議

11月6日、本店で令和5年度第1回経済センター直売所モニター会議を開きました。JA自己改革の重要な取り組みである「准組合員の位置付け明確化」の具体的な実践として、モニターを募集。モニターの意見を集約し、ニーズに沿った魅力的な店舗づくりを目指します。



挨拶をする谷澤俊明専務

14 NEWS

スマホ教室

11月7日、女性部が「JAスマホ教室」を開きました。NTTドコモから講師を招き、部員15人が参加しました。アプリを楽しもう、LINEを使いこなそう、テキストを学びました。



スマホ操作を学ぶ部員





宝分け



女性部



宝船

15 NEWS
あきる野市産業祭



11月11、12日、あきる野市産業祭が行われ、JAは地場産野菜や経済商品を販売しました。

青壮年部はあきる野市農業振興会と協力し、花野菜宝船を作り、宝分けの収益金を、同市社会福祉協議会を通して日本赤十字社へ寄付しました。
女性部五日市支部は新聞紙で作ったエコバックを配布し、新規部員の募集と女性部活動をPRしました。

16 NEWS
あぐりスクール 修了式



11月18日、秋川

ファーマーズセンターに隣接する市民農園で、第8回あぐりスクール「修了式」を開きました。参加者はダイコンの収穫をし、最後に谷澤俊明専務より子どもたちに修了書が授与されました。令和5年あぐりスクールには8家族32人が参加。3月から開校し、秋川地区特産のスイートコーンなど年間11種類の野菜を栽培しました。



令和5年あぐりスクール参加者

17 NEWS
廃棄ビニール



11月21日、管内の農家から農業用廃棄ビニール171袋を回収しました。農業で出るごみの適正処理が目的。各経済店舗で50歳の回収専用袋を1袋30円で販売し、経済センターマイムで回収の際、組合員より1袋につき1000円徴収し、引き取りました。

18 NEWS
「やきいも」はじめました

秋川ファーマーズセンター、五日市ファーマーズセンター、日の出町ふれあい農産物直売所にやきいも機を設置しました！

主に直売所出荷会員が育てたサツマイモを使用し、やきいもを販売しています。品種によってトロトロやホクホクの食感を楽しむことができます。



焼きあがったサツマイモ



やきいも機

19 NEWS
日の出支店 建て替え工事 地鎮祭で安全祈願

11月14日、日の出支店の建て替え工事に向けて、建設予定地で地鎮祭を執り行いました。坂本勇組合長ら工事関係者30人が出席し今後の安全施工を祈願しました。新店舗は鉄骨造・地上2階建、延べ421.49㎡で2025(令和7)年3月にグランドオープンを目指しています。



完成イメージ(正面)



出席者に挨拶する坂本組合長